

三重県医療ソーシャルワーカー協会

2024年度実践報告会のご案内



Mie Medical Social Worker Association
三重県医療ソーシャルワーカー協会

「他のMSWも、同じ悩みに立ち向かっていることがわかった」「発表を経て、アウトプットすることにより自分自身の支援を振り返る大切さを実感した」「新人からベテランまで様々な世代の報告が聞け、自分の実践に落とし込んで考えることができた」等、毎年発表者、参加者双方の会員から好評頂いている企画です。一人でも多くの皆様からの参加をお待ちしております。

日 時：2025年2月16日(日) 10:00～12:30 (9:30～受付)

対 象：全会員
(※学生及び会員外他職種の方のご参加も歓迎します)

参加費：無料 定員100名

**会 場：三重県総合文化センター
文化会館棟 レセプションルーム**

コメンター：山路 克文氏
(元皇學館大学現代日本社会学部教授)

参加申込：以下URLから(※切2月14日)
<https://mswmie-practical-report2024.peatix.com>



2024年度実践報告会 演題一覧

【報告者（順不同）1演題につき10分報告5分質疑 全報告後総括】

- 水野 智史氏 医療法人（社団）佐藤病院 長島中央病院
「ソーシャルワーカーって・・・」
 - 叶田 寛人氏 桑名市総合医療センター
「医療ソーシャルワーカーを伝えたくて～役割の認知を目指す～」
 - 藪下 茂樹氏 鈴鹿中央総合病院
「鈴鹿市における身寄り問題の解決に挑む
～鈴鹿市在宅医療地域包括ケアシステム病院部会の取り組み～」
 - 松田 崇志氏 岡波総合病院
「自分の現在地と未来に向けて ～ケースを紐解いて～」
 - 井上 茉耶氏 岡波総合病院
「適切な援助関係を結ぶためには～支援に思い悩んだ事例を通して～」
 - 鳥居 春花氏 三重大学医学部附属病院
「人生の最期を考える患者の気持ちにふれて」
- 【特別講演】
- 山路 克文氏 元皇學館大学現代日本社会学部教授
「多職種連携・協働（IPW）の難しさ～民生委員制度を例として～」